

- このたびは東芝電球ブラケットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ

- ・この器具の取付工事は必ず電気工事に依頼してください。
- ・一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様へ

施工上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ・器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災等の原因となります。
- ・この器具は、壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い壁面、弱い壁面に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。



- ・必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。(アースは法により第3種設置工事が必要です。)



アース工事

⚠注意

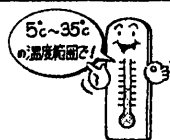
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。



電源電圧

- ・暖房器具、ガス器具等の真上付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災感電の原因となります。(この器具は、5~35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)



温度

- ・器具を取り付ける際、取付面に凹凸(コンクリート、タイル貼り、吹付仕上げなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから取り付けください。



防水

●お客様へ

使用上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ・器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。



改造



- ・ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災等の原因となります。



- ・紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。



可燃物



⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



ランプ高温



- ・ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



電源を切って



- ・ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。



■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

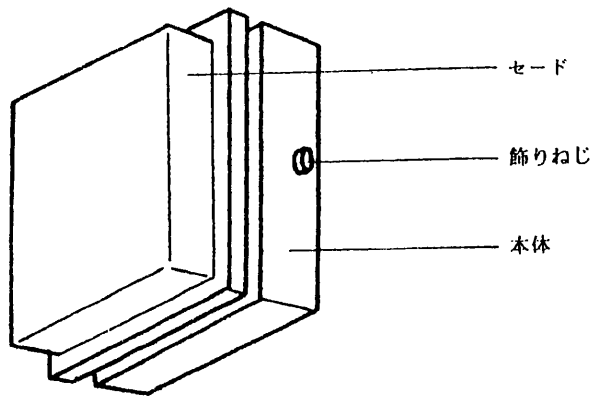
- グローブ、セードはぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- 照明器具の交換時期は、使用条件・環境により異なりますが約8~10年が目安です。照明器具には寿命があります。

【ご注意】

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナー等の薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。
- ⚠警告・器具・ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。

■各部のなまえ

器具形名 IB-3630



防雨形

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

■器具の取り付けかた

1. 飾りねじを時計と逆方向にまわしてはずし、本体とセードを別にしてください。

2. 本体の中央孔より電源線を出し、付属の木ねじ（2本）で本体を壁面にしっかり取り付けます。

△警告 器具取り付けには方向性があります。
本体表示にしたがって取り付けください。
落下、感電、火災の原因となります。

3. 遮熱板をずらしてください。（図-2）

4. 電源線の被覆をむき、付属の保護チューブ（大）を通し、口出線と結線し、付属の保護チューブ（小）2本で電源線と結線部を保護してください。（図-2）

△警告 電源線の結線は確実にを行い、その際電源線をねじったり、まわしたりしないでください。

破損、感電、火災の原因となります。

5. アース端子が設けてありますので、必ずアースを取り付けてください。

6. 遮熱板をもとにもどし、遮熱板の裏に口出線をまとめて入れてください。

△警告 電源線、口出線を遮熱板ではさんだり、傷付けしないでください。

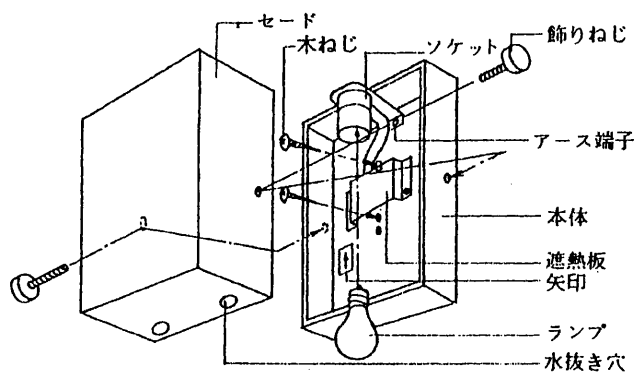
破損、感電、火災の原因となります。

7. ランプをソケットにねじ込みます。

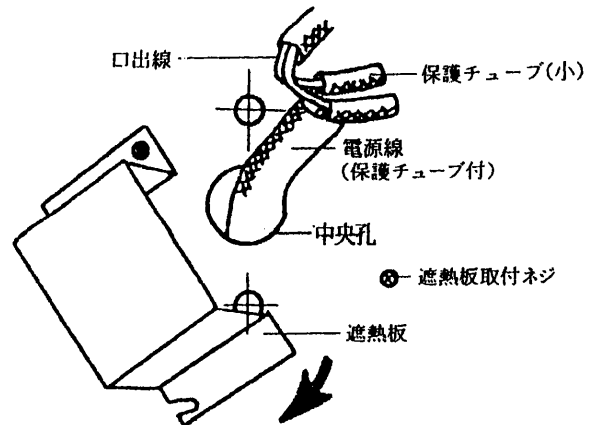
8. セードを本体にはめ、飾りねじ（2本）で固定します。

△警告 セードの水抜き穴が下になっているか確認してください。

感電、火災の原因となります。



（図-1）



（図-2）

■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談サービスセンターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41 (フリーダイヤル)

・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」 0120-1048-86 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHSからのご利用は (03)3426-1048 (有料)

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

東芝ライテック株式会社 住宅照明事業部 〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9 (イトーピア清洲橋通りビル)

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(003905)A